登別市立登別小学校 コミュニティ・スクール通信 令和7年10月9日発行









登別小 HP:http://www.noboribetsu.ed.jp/~nb_info/ 首導

第2回学校運営協議会終了熱心な熟識・御意見ありがとうございました!

9月24日(木) I 8:00より、本校会議室で第2回学校運営協議会を行いました。 熟議題や、いただいた主なご意見は以下のとおりです。(全部は載せきれないので、一部省略 していますことをご理解・ご了承ください。)貴重なご意見をもとに、今後も学校運営の改善を 目指してまいります。

※青字は学校・委員からの意見・回答

(1)現在の登別小学校の教育活動状況

・意見等、特になし

(2)令和7年度 前期学校評価結果

- ①学校からの情報発信について
- ・さくら連絡網を使って情報発信をしてもらっているが、普段は仕事をしていてなかなか見ることができず、 寝る前にチェックして初めて知ることもある。先日のクマ出没の際には、他の親からの電話で知ることが できた。日常の連絡件数も多いことから、大切な情報が埋没してしまうこともある。この点について、改 善策はないか。
 - →学校では、保護者の方が見やすい時間帯(正午、17時)をねらって送信したり、表題に【緊急!】【重要!】など付けたりして、送信している。
 - →地域柄、飲食業に就いている保護者も多く、必ずしもその時間帯に見ることができていない実情がある。
 - →児童が学校にいる時間帯に送信するものは、「緊急性があるもの」とし、下校後に送信するものについては、「緊急性のないもの」として認識してもらうアナウンスを行い、実際にそのような運用に変えていく。

②遅刻(生活習慣)について

- ・学校から家庭に対し、遅刻の状況を知らせているにも関わらず、改善しないのは問題がある。
 - →少人数や一人で歩くことには、危険が伴うことから、今後もその部分を強調して指導していく。
 - →中学校に進学するときには、ほとんどの児童が幌別中に進学することから、スクールバスの利用となる。 そこで初めて厳しさを知ることにならないようにしていけたらよい。

(3)令和7年度 全国学力・学習状況調査結果

- ①読書習慣について
- ・この調査の問題形式が、資料を数ページ読み続けていってようやく小問に辿り着くようになっており、問 題文を読むことで精いっぱいになっている児童もいるのではないか。
- →学校では、本に興味をもち読む力をつけるために、「読書貯金」の取組や図書ボランティアによる環境整備を行うなど取り組んでいる。今後も継続していく。

②書字指導について

・鬼っ子算数教室での児童の様子を見ていて、回答欄に文字が入らない児童が見受けられる。

→その児童の特性として、書字に困難さを抱えている場合もある。小さいころからの積み重ねとして、I・ 2年生の内に、まずは正しい鉛筆の持ち方と正しい筆順などについて丁寧に指導していきたい。

(4)熟議・意見交流

①授業態度について

- ・参観日等で授業の様子を見ていると、「話を聞けない」「常に動いている」「先生の話を聞かずにしゃべっている」などの様子が見られる。この様子をぜひ、地域の方にも見てもらいたい。
- →児童の特性によるものも確かにあるかもしれないが、教師の指導が十分に行き届いていないことによって、そのような状況が放置されていることも否めない。注意のもぐらたたきにならず、根本的な学級経営や指導力向上に努めていきたい。

②教師と児童の関係性について

- ・先生方と子どもたちは、何気ない話をしたり、ゆったりした時間を過ごしたりすることができているのか。
- →放課後については、スクールバスの時間もあることから、全員一律の時間に帰している状況である。しか し、休み時間については、先生によっては一緒に体を動かして遊んだり、子どもが苦手な部分の学習をし たりするなどしており、職員室に戻ってくる先生はほとんどいない。

③働き方改革について

- ・昨年度と比べて、先生方の残業時間についてはどうなっているのか。
- →昨年度と比べて、時間が伸びているところもある。ICT で授業を効果的・効率的に進めることができている一方で、その準備や整備に時間を取られているような現状もある。また、本校においては5・6 年生の外国語を専科にしたことで、空き時間の創出ができている。大きな学校であれば、学年内の専科制を展開できるが、本校ではそれは叶わない。算数の T.T などの募集に手を挙げているが、実際には教員のなり手不足が響き、人員を増やすことができていない。高学年においても、5 時間授業を増やすなどして、時間の創出を行っているが、現在手詰まり感が否めない。

④児童のよいところについて

- ・今回については、学校評価などで課題を話し合う機会だったからだと思うが、もっと子どもたちのいいと ころを聞きたい。
- →時間の関係で、課題面の話に終始してしまったことは、今後改善する。最近の話であれば、豆記者交流の際に学級委員会の代表児童が、前日の宿で進んで発表練習を重ねて当日に臨んだり、他校の児童に対して 積極的に話しかけたりするなど、活躍していた。

(5) その他

- ○学校グラウンドの草刈りについて
- ・小学校と幼稚園の保護者で連携して草刈り作業を行っているが、面積が広いうえに、それに見合う人数が 集まらない。地域の方の協力は得られないものだろうか。
- →青少年健全育成委員会が、中学校 PTA と連携しながら中学校グラウンドの草刈りを行ってきた。しかし、現在では、高齢化により手伝えることができていない。小学校においても、声掛けをしたとしても、厳しい状況になるかもしれない。



<今年度の学校運営協議会の予定>

第3回 Ⅰ0月28日(火) Ⅰ2:10- ○児童の様子について(座談会)※ふれあい DAY(地域参観日)実施後に開催

第4回 | 2月|7日(水) | 18:30- 【登別小·中学校合同学校運営協議会(兼)登別地区地域学校保健委員会】

○児童生徒の健康、健康・生活習慣等について

第5回 2月26日 (木) 18:00- ○後期学校評価結果について ○学校関係者評価について

〇次年度の学校経営方針について ※第2回地域いじめ対策委員会を兼ねる ※学校の事情などにより、日程・内容の変更・中止の可能性もございます。